

住民票・印鑑証明書・マイナンバーカードへの旧姓（旧氏）併記

令和元年11月5日から、住民票、印鑑証明書、マイナンバーカード及び公的個人認証の署名用電子証明書に旧氏の併記ができるようになりました（住民基本台帳法施行令等の一部を改正する政令が平成31年4月17日公布、令和元年11月5日施行）。

婚姻等で氏に変更があった場合でも、従来称してきた氏を住民票等に併記でき、現在の氏と旧氏の両方を公証することができるため、契約など様々な場面で活用や就職や職場等での身分証明として活用できます。

併記できる旧氏は一人にひとつだけです。

旧氏を併記したい場合には、市役所へ届出が必要です。

「出前講座」講師派遣いたします！

地域、サークル、職場などで、研修会や講座を企画されませんか。

少人数でも構いませんので、ぜひご利用ください。講師料は無料です。

【派遣できる内容】

- DV・デートDV防止
- 男女共同参画とは
- ワーク・ライフ・バランスとは
- 性的少数者（LGBT）について
- ハラスメント等



出前講座の役割とは？

中学校、高校、大学、地域等で出前講座を行っています。

学校の出前講座では、萩の子どもたちがこれから社会に出て、加害者にも被害者にもならないように、お互いを尊重しより良い関係をつくってほしいという願いをこめて行っています。

また、大人への出前講座も重要と考えています。DVをはじめ、ハラスメントにかかる考え方は、時と共に変化していきます。昔は良かったことでも、今ではいけないということもありますので、今の時にあった正しい知識を知っておくことはとても大切です。

昨今、問題となっている児童虐待は、DVと深いかかわりがあり、DVが子どもに与える影響等の話もしています。

新型コロナウイルス問題によりDV被害の深刻化が懸念

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために行われている外出自粛や休業等の状況下においては、生活不安やストレスによるDV被害等の増加、深刻化が懸念されます。全国の配偶者暴力相談支援センターに、4月に寄せられた相談件数は、前年同月より約3割増えています。

不安を感じましたら、一人で悩まず相談してください。危険な場合は、警察に連絡してください。

萩市女性相談窓口

夫や恋人からの暴力、その他女性が抱える様々な悩みについて、ご相談をお受けします。皆様の周りで、お悩みのある方がいらっしゃいましたら、相談窓口のことをご紹介ください。仕事等の理由で右記の時間ではご利用できない方のために事前に予約をいただければ、休日や時間外にも相談をすることができます。

※ 面接相談の予約はメール（市ホームページ）でもできます。

※ 性別にかかわらず、相談をお受けします。

ひとりで悩まないでご相談ください。
萩市女性相談窓口
0838-25-3366
相談時間 月曜日～金曜日
8:30～17:15
※ただし、祝日及び年末年始は除きます。



「萩市男女共同参画だより」お問い合わせ先

萩市役所 市民活動推進課 男女共同参画推進室

〒758-8555 萩市大字江向 510番地

TEL 0838-25-3227

FAX 0838-25-6623



だれもが自分らしく生きるために 萩市は男女共同参画社会を目指します

2020 萩市男女共同参画だより



萩市は、萩らしさを生かしながら、市民一人ひとりがいきいきと暮らすまち（男女が互いを認め合い、尊重し合いながら、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野の活動に参画し、男女が共に責任を担う男女共同参画社会の実現）を目指しています。

萩市男女共同参画プラン(第2次改定版)に従って推進
5つの基本目標

- 1 男女共同参画社会に向けた意識づくり、人づくり
- 2 活力ある地域の実現に向けた男女共同参画の推進
- 3 女性の職業生活における機会と待遇の確保
- 4 男女間における暴力の根絶
- 5 男女が共に健やかに暮らせる社会づくり

← 令和2年度内閣府 男女共同参画週間ポスター
自分らしい人生を実現するために、時間をどう使っていくのか。家族や地域、社会はそれをどう後押ししていくのか。それを社会全体で考えていくきっかけとなるキャッチフレーズ。

行事のお知らせ

男女共同参画推進パネル展

10月から翌年2月まで行うパネル展です。男女共同参画やDVに関することを分かりやすく展示します。お近くに来られた際には、ぜひご覧ください。

令和2年度 開催予定表（変更あり）

開催日	会場
10月1日～10月31日	萩図書館
11月6日～11月27日	大井公民館
11月6日～11月27日	三見公民館
12月4日～12月25日	むつみ総合事務所
12月4日～12月25日	福栄コミュニティセンター
1月8日～1月29日	明木図書館
1月8日～1月29日	川上総合事務所
2月3日～2月26日	須佐図書館「まなぼう館」
2月3日～2月26日	田万川中学校図書館

萩市男女共同参画セミナー

男女共同参画を推進するため、男女共同参画セミナーを秋頃に開催する予定ですので、ぜひ、ご参加ください。

萩市の女性参画の推進状況

下図は、青色が萩市職員の女性管理職の登用状況を黄色が萩市審議会等への女性参画状況（萩市男女共同参画プラン（第2次改定版）では、女性参画割合40%を目標値と定めています）を表しています。平成19年から令和2年の4月1日時点の数値となります。今年度は、どちらの割合も下がってしまいました。

男女が施策等の立案及び決定の場に共に参画することは、男女共同参画社会を実現する上で、大変重要なことなので、これからも推進していきます。





“脱イクメン” いつまでイクメンでいるの？

令和元年度やまぐちイクメン表彰（やまぐち子育連盟表彰）で、萩市の田中錦吾さんが、応募総数41名の中から、最優秀賞を受賞されました。この表彰は、積極的に家事・育児を行う男性を表彰し、その取組を広く紹介することで、男性が積極的に家事・育児に参加する気運を高めることを目的として、山口県が実施しているものです。そこで、6月10日、田中錦吾さんにインタビューをさせていただきました。

○ 家族構成は

妻（現在、育児休暇中）、長男（3歳6ヶ月）、長女（1歳1ヶ月）の4人家族。

○ 妊活をするにあたって

ワークライフバランスを見直し、残業が多かった前職を辞め萩市に来て、現在の職（自営業）に就いた。前職はやりがいもあり安定した職で、周りからは辞めない方がいいと言われたが、妻に相談したら「応援する！！」と即答をしてくれて嬉しかった。

○ ワークライフバランスを見直そうと思ったきっかけは

早くに父を亡くして、母が一生懸命に自分と7つ離れた弟を育ってくれ、全力で愛情を注いでくれたが、やはり寂しかった記憶もあり、温かい家庭を築くことを望んだから。

○ 今の生活はどうですか

前職のままでは、子育てや家事に携わる時間や地域等と関わる時間はとることはできなかった。妻と共に子どもの成長を見守れる生活が、とても幸せ。

○ 子育てや家事はどうですか

子育ては、予想していた以上に時間がかかり大変と感じた。家事は、帰宅時間の都合上、料理は主に妻、皿洗いは主に自分と分担し、その他の家事はどちらかできる方がしている。お互いに「ありがとう」と言い合うのが円滑の秘訣。

○ 伝えたいことは

子育てや家事は夫婦共同作業で行うもので、父親が「手伝う」というものではない。実は、「イクメン」という言葉には違和感を覚えている。だって、母親は育児に一生懸命でも表彰されませんよね。“脱イクメン”いつまでイクメンでいるの？そろそろイクメンをやめて、手伝いをやめて、お互いの共同作業にしませんかと伝えたい。育児をしてちやほやされる時代、そろそろ終わらせましょう。

○ 男女共同参画について

私は転職したが、転職以外の選択肢が必要。残業時間の削減、育休取得や職場への復職サポート等はどうしても企業の努力や意識によるところが大きい。行政には、その啓発やサポートをお願いしたい。旧態依然とした働き方の企業は、いずれ衰退し、淘汰されるだろう。令和の会社づくりをしていかないと、人材は集まらない。自分も研鑽を重ね、社員の皆さんと会社に貢献していきたい。

いろいろお話を伺いして、とても前向きで家庭を大切にされている方と思いました。

市としても、企業への働きかけ、性別による固定的な役割分担意識について、男らしく女らしくではなく自分らしく生きることが大切ということ等を啓発していきます。

大変、有意義なお話を伺うことができてありがとうございました。



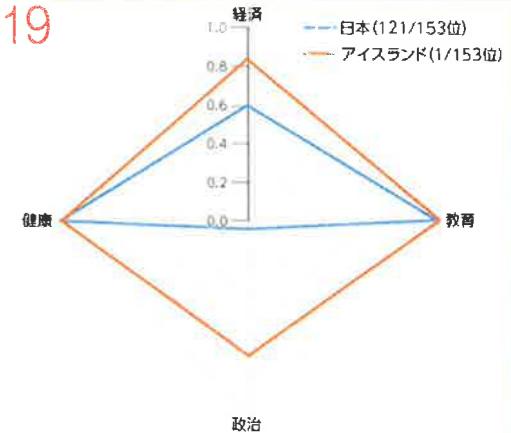
最優秀賞の受賞、
おめでとうございます！

世界の中で日本の男女格差は？ジェンダー・ギャップ指数2019

世界経済フォーラム（スイスの非営利財団）が2019年12月、各國における男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数を発表しました。この指数は、経済・政治・教育・健康の4つの分野のデータから作成されます。2019年の日本の順位は、153か国中121位（前年は149か国中110位）でした。

各分野のスコアは、経済115位（前年117位）、政治144位（前年125位）、教育91位（前年65位）、健康40位（前年41位）です。

日本が低い順位にとどまっている理由は、経済と政治の分野が著しく低いことにあります。



萩市で使用する申請書における性別欄の見直しについて

性的少数者への配慮のため申請書の見直しを行い、令和2年3月末までに123の申請書のうち34の性別欄廃止を完了しました。法令上必要なものや国の統一様式等については、これまでどおり性別欄の記載が必要となります。

男女共同参画社会の形成について

性別にかかわりなく社会の対等なパートナーとして活躍する社会を目指す上で、阻害要因として、次のようなことが考えられます。

○ DV（ドメスティック・バイオレンス）

配偶者や恋人など密接な関係にいる、または関係のあった人から一方的に受ける暴力。多くの場合被害者は女性で、重大な人権侵害。

○ ハラスメント

発言や行動によって、他者に不利益を与えたり、不愉快にさせること。パワーハラスメントやセクシュアルハラスメント等のこと。

○ 性別による固定的な性別役割分担意識

男女を問わず個人の能力等によって役割分担を決めることが適当であるにもかかわらず、男性、女性という性別を理由として役割を固定的に決めること。「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」等。

○ 性的少数者への無理解

性のあり方（身体の性、性的指向、性自認、性表現など）は多様。好きになるのは異性、性別は男女だけという人からみて少数者ということで、偏見や差別意識を持つ人がいます。多様性を認める社会としなければいけません。

昨年度の萩市男女共同参画セミナー

令和2年1月18日、㈱日本総合研究所調査部主席調査員 藻谷浩介さんを講師に迎え、「笑顔が広がるまちづくりの秘訣」～萩の未来をつくる市民活動と男女共同参画～という演題で講演いただきました。

NPO法人 萩市民活動ねっとと共同主催で開催し、約300名の参加がありました。女性の就業率が高い地域の方が、出生率が高いというデータには、驚きました。



会員募集中！

萩市女性団体連絡協議会加盟団体

団体名
JA山口県萩統括本部女性部
萩更生保護女性会
萩交通安全協会婦人部会
萩市生活改善実行グループ連絡協議会
萩市母親クラブ連絡協議会
萩消費生活研究会
萩市連合婦人会
山口県教育会萩支部女子研究会
山口県漁業協同組合はぎ女性部
【事務局】萩市役所 市民活動推進課内 担当:須郷 TEL 0838-25-3227 FAX 0838-25-6623

萩市女性団体連絡協議会

萩市女性団体連絡協議会は、市内各団体の連携を図り、男女共同参画によって、明るく豊かな住みやすいまちづくりを目指して、日々、楽しみながら活動しています。



萩市からの受託事業や研修事業等も行っています。現在、加盟団体を募集しています。一緒に活動してみませんか？